

書館協議会・公民館運営審議会委員、図書館利用者、各種文庫関係者、読書グループの会員 99名

・講演 新しい時代に向けての図書館活動について
千葉県浦安市立図書館長 竹内 紀吉

・意見発表 いわき市立図書館の現状と課題
いわき市立中央図書館主査 鈴木 義男
わが公民館における図書室活動
本宮町中央公民館事業係長 渡辺 徳美
母親クラブと読書活動について
原町市あすなる母親クラブ代表
森岡 こう

・全体討議
司会者 相馬市図書館長 牛河内孝雄
助言者 千葉県浦安市立図書館長 竹内 紀吉
相双教育事務所社会教育主事
八巻 紀男
船引町図書館長 橋本 裕子

(2) 昭和63年度全国公共図書館整理部門研究集会

・テーマ 図書館協力を前提とした図書館資料収集と保存
・期 日 昭和63年10月6日～7日
・会 場 福島グリーンパレス
・参加者 全国公共図書館、公民館図書室、その他関係職員 233名
・講演 公共図書館をめぐる最近の動き
日本図書館協会事務局長
栗原 均

知識分類と類書・百科事典の展開一洋の東西比較一

図書館情報大学教授 小野 泰博

・事例発表 北方資料収集のための図書館協力体制
北海道立図書館北方資料室主査
斉藤 勝義
新潟県における雑誌の収集と保存の協力について

新潟県立新潟図書館資料課長

杉山 良也

名古屋市立図書館における資料収集・保存分担の現状と課題

名古屋市鶴舞中央図書館司書

菊池 正

・研究協議
司会者 郡山市教育委員会社会教育課主幹
佐藤 晃二
助言者 日本図書館協会事務局長 栗原 均
図書館情報大学教授 小野 泰博

(3) 読書活動指導者養成講座

・テーマ 現代の子どもと絵本
・期 日 平成元年2月28日

・会場 郡山市図書館

・参加者 公共図書館・公民館職員、社会教育関係者、文庫世話人、一般 270名

・講師 児童文学者 松居 直

(4) 子どもの本研究講習会

・期 日 昭和63年9月10日

・会場 県立図書館

・参加者 公共図書館・公民館職員、社会教育関係者、文庫世話人、一般 280名

・講演 楽しい絵本の世界

・講師 絵本作家 岩村 和朗

6 広報資料の発行

(1) 館報「あづま」

第39巻第1～3号(通巻224～226号)を発行し、市町村教育委員会、図書館、公民館等へ配付した。

(2) 昭和63年版福島県公共図書館・公民館図書室実態調査

県内公共図書館・公民館図書室の実態を把握し、図書館活動の振興に資するため、昭和54年度から毎年実施し、報告書にまとめ、県内市町村教育委員会、図書館、公民館等に配付した。

昭和63年4月1日現在の調査結果の主要な点をあげると、市町村図書館と公民館図書室を合わせた蔵書冊数は、2,300,266冊で、県民1人当たり1.10冊(前年度1.04冊)、年間増加図書冊数は、139,523冊である。

また、昭和61年度中の貸出図書冊数は、3,343,837冊(県民1人当たり1.60冊)であり、前年度に比べると総冊数では21,319冊増である。発行部数 450部。

(3) 福島県郷土資料情報

新刊郷土資料の情報として、第7～9号を発行し、県内図書館、公民館等へ配付した。

(4) 手作り紙芝居等所蔵目録

手作り紙芝居、絵本等の紹介をし、相互理解、交換利用を図ることを目的に、県内の図書館、公民館、文庫等へ配付した。発行部数 160部

第5節 図書館協力

1 相互貸借

「福島県立図書館における相互協力のための資料貸出要綱」ならびに「福島県公共図書館協会における相互協力のための資料貸借規程」などにより、県内への協力貸出(相互貸借)を行った。

また、県外にあっては、「北日本図書館連盟図書館資料相互貸借規程」に従った。

今年度の実績は次のとおりである。